

家庭用

取扱説明書

保証書付

ガス(高速オーブン)電子レンジ

コンビネーションレンジ

114-F403型

114-F413型

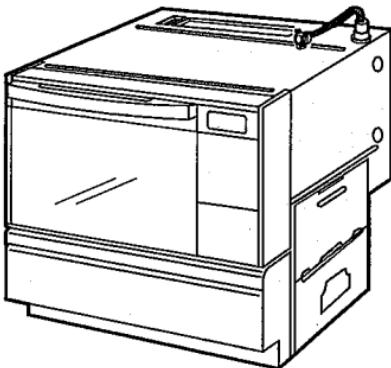
ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスビルトインオーブンをお買い

上げいただきましてありがとうございます。

安全にご使用していただくために、機器を使用する前に

よく読み、十分理解したうえで使用してください。



工事説明書 別添付

- この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
- 保証内容などをよく確認し、お買い上げ店名・お買い上げ日が記載されている保証登録カード、または領収証等と大切に保管してください。
- 来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点があれば、販売店または大阪ガスにお問い合わせください。

お願い

この機器は、大阪ガスが販売する指定ビルトインコンロ以外には、絶対にセットしないでください。
異常過熱やガス漏れによる火災、爆発のおそれがあります。

99大阪ガス

特長いろいろ

操作がしやすい ホップアップ電動操作部

とびらを開けると自動的に操作部が一定の角度まで傾斜。
また、調理スタート後は自動収納するため操作がしやすく便利な電動操作部機構付。

操作キーの文字が光る オールガラスタッチ操作

操作する手順を操作キーの文字が光ってお知らせするネクストガイド。
ガラスタッチ式操作のためお手入れが簡単です。

緑　白　赤　3色カラー表示。

あたため・解凍は おまかせ自動調理

重量センサーの働きで自動的に加熱時間をセットします。
あとはスタートキーを押すだけで、ほどよく仕上がります。

使い終わると表示が消える 省エネ設計

使用10分後には自動で表示を消してムダな電気を節電します。

操作とご注意を 音声でお知らせ

操作の手順や注意事項を音声でお知らせします。
音声モード（3種類）、音量（3段階）の選択ができます。

付属品やキッチン小物が収納できる スライド式収納庫

庫内下部のスペースに奥までたっぷりしまえて、スッと出し入れできるフルスライド収納庫。

※収納できる最大重量は6kg。

お手入れがしやすい 庫内フッ素加工仕上げ

庫内の汚れをサッとふくだけでお手入れが簡単なフッ素樹脂加工仕上げです。
※庫内後面は耐熱塗装仕上げ。

オープンの外壁温度を低下させた 二重断熱構成

オープンに隣接するキャビネット内の温度上昇を抑制し、収納物の熱影響を低下させるオープン外かく構成。

もくじ

ページ

特に注意していただきたいこと 3~7

使用前に

使用上のお願い	8
使える容器と使えない容器	9~10
付属品のなまえと使いかた	11
各部のなまえとはたらき	12
アラーム	12
操作部のなまえとはたらき	13~14
音声ガイド	15~16
操作ロック	17
操作部	18

使いかた

自動加熱（あたため・牛乳・酒かん・解凍）	19~20
自動加熱（保温）	21~22
手動加熱（オープン・コンビ・発酵）（予熱なし）	23~24
手動加熱（オープン・コンビ）（予熱あり）	25~26
手動加熱（レンジ）	27~28
収納庫の使用上のお願い	29
ガス栓の操作	30

点検・お手入れ、他

点検・お手入れ、他	31~32
故障かな？と思ったら	33~34
アフターサービス	35
廃棄時のお願い	35
仕様	36
保証書	裏表紙

特に注意していただきたいこと

必ずお守りください!

この取扱説明書では、誤った取扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解してお使いください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を追う危険、または火災の危険が差し迫つて生じることが想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を追う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

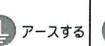
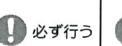


この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を追う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お願い

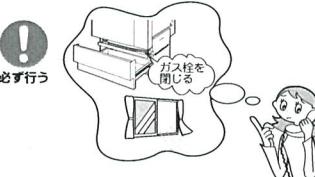
この表示は本機器を安全・快適に使うため、ぜひ理解していただきたい事柄を示しています。

■お守りいただく内容を、つぎの絵表示で区分し、説明しています。



危険

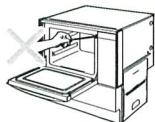
ガス漏れに気づいたら



絶対に

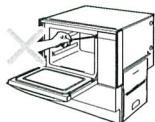
- 火をつけない
 - 電気器具のスイッチの「入、切」をしない
 - 電源プラグを抜き差ししない
 - 周辺の電話を使用しない
- 炎や火花で引火し、爆発、火災の原因になります。

改造・分解・修理はしない



発火したり異常動作の原因になります。
修理は、販売店または大阪ガスにご相談ください。

スイッチ穴やすきまにものを入れない



スイッチ穴やすきま（吸・排気口）に、ピンや針金などの金属物や異物を入れると感電や異常動作して火災の原因になります。

警告

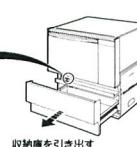
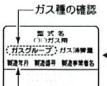
表示しているガス種で使用する



必ず行う

収納庫を引き出して、本体正面左側に貼ってある銘板に表示しているガス種以外では使用しないでください。

不完全燃焼による一酸化炭素中毒や、爆発着火でやけどしたり、故障の原因になります。



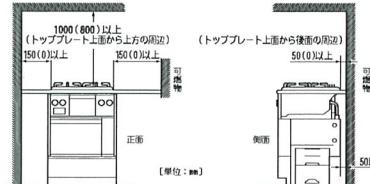
壁との間はあけておく



必ず行う

近すぎると思壁などが異常に過熱され、発火・火災になるおそれがあります。
正常でない場合は、販売店または大阪ガスにご連絡ください。

（工事説明書に記載された距離をとることが義務づけられています。
また、ビルトインコンロの設置基準も確認してください。）



※（ ）内は、周囲の壁が不燃材料で有効に仕上げた部分
もしくは防熱板を取り付けたときの寸法です。

ご自分で据つけや移動、設置後の機器回りの改裝をしない



分解禁止

不備があると、ガス漏れ、感電、不完全燃焼や火災の原因になります。

据つけや移動、設置後の改裝が必要なときは、販売店または大阪ガスにご相談ください。

燃えやすいものを近づけない



火をつけない



新聞紙・カーテンなどの燃えやすいもの、スプレー缶、油やシンナーなど引火性のものなどを近づけますと、発火や引火して火災の原因になります。

吸気口をふさいだり 排気口に水をこぼさない



分解禁止

不完全燃焼や火災の原因になったり、漏電やショートして、感電、発火の原因になります。

使用中は就寝や外出などしない



火をつけない

調理物が燃えたり、ガス漏れが生じた場合、火災の原因になります。

幼い子どもだけで使わせたり 幼児に触らせない



火をつけない

やけど、感電、けがの原因になります。
操作ができないようにロックすることができます。（17ページを参照ください）

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない



ぬれ手禁止

感電のおそれがあります。

電源コードを持って引き抜かない



火をつけない

電源コードを引っ張ると破損して、感電や火災の原因になります。

電源コード・電源プラグを加工したり 無理な力を加えない



火をつけない

傷つける、挟み込む、加工、ねじる、無理に曲げる、束ねるなどすると、電源コードが破損し、火災・感電・ショートの原因になります。

特に注意していただきたいこと

(必ずお守りください!)

⚠ 警告

指定の調理用具以外は使用しない



使用すると、用具が燃えることがあります。
火災の原因になります。
9~10ページおよび付属品のクッキングブックを参照してください。
※オープン皿などの付属品は、この機器以外には使用しないでください。

点火、消火の確認をする



ガスオープン使用時は燃焼ランプの点火で点火を確かめ、使用後は燃焼ランプの消灯で消火していることを確かめてください。

異常に気づいたときや、地震・火災のときは、使用を中止しガス栓を閉じる



「とりけしキー」を押して使用を中止しガス栓を閉じてください。
そのまま運転しますと故障や感電、火災の原因になります。
異常に気づいたときや故障かなと思われたら33~34ページに従って確認してください。

アースを確実に取り付ける



アースを取り付けないで使用すると、故障や漏電のときに、感電するおそれがあります。取り付けは、販売店または大阪ガスにご依頼ください。

定格15A以上交流100Vのコンセントを単独で使用する



必ず行う



他の機器と併用した分岐コンセントなどを使用すると、異常過熱して、発火・火災の原因になります。
ただし、100V電源を必要とするビルトインコンロは除く。

電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む



必ず行う



電源プラグにはこりなどがたまり、発火の原因になります。

電源プラグをきれいに掃除する



必ず行う



電源プラグの刃および刃の取り付け面のほこりを乾いた布できれいにふきとてください。
ほこりがたまつたまま使用すると火災の原因になります。

指定のビルトインコンロと接続して使用する



必ず行う

この機器は、必ず大阪ガス指定のビルトインコンロと接続してください。
この機器単独で使用したり、指定以外のビルトインコンロや接続部材を使用しまさと、異常過熱やガス漏れによる火災・爆発の原因になります。

⚠ 注意

調理以外の目的に使用しない



衣類の乾燥など調理以外に使用すると、過熱、異常動作して、発火、やけどをする原因になります。

オープンとびら取っ手に、ふきん・タオル等をかけないでください。

オープンとびらガラスに傷をつけたり水をかけない



硬いものなどでこするなどして傷をつけたり、水をかけるとガラスが割れ、けがの原因になります。

使用中・使用直後は庫内壁面やオープンとびらに触れない。

(ただし、操作部・オープンとびら取っ手は除く)
また、オープンとびらに顔を近づけない



禁止



高温になっているので触れるとやけどの原因になります。

⚠ 注意

操作部に汚れや水などをつけたりしない



禁止

操作部が汚れると、操作ができなくなることがあります。



車両・船舶での使用はしない



禁止

使用中に機器が傾いたり、火災ややけどの原因になります。

オープンとびらにもの挟んだまま使用しない



禁止

挟んだものが発火して火災の原因になります。
また、電波漏れのおそれがあります。



ゆで卵や目玉焼きを作らない(レンジ)



禁止



レンジ加熱では、破裂して、やけどやけの原因になります。

オープンとびらや収納庫に指や手を挟まない



禁止



オープンとびら(上部・下部・左右)や収納庫を開閉するとき、指や手を挟むと、けがをする原因になります。

オープンとびらや収納庫に無理な力を加えない



禁止



乗ったり、ぶらさがつたりして力を加えると、変形し、高温の熱気漏れとなり、やけどの原因になります。
また、電波漏れのおそれがあります。
収納庫に乗ったりすると変形し、けがをしたり床を傷つける原因になります。

収納庫に紙など燃えやすいものは入れない



禁止



過熱により火災の原因になります。
収納庫使用後は、必ず閉めてください。
けがをする原因になります。

鮮度保持剤(脱酸素剤)を入れたまま加熱しない



禁止

異常過熱して燃えるおそれがあります。

収納庫に6kg以上の物を入れない



禁止

引き出し部のレールがたわんで、けがをしたり、床を傷つけるおそれがあります。

庫内に食品が燃え出したときは、とびらを開けないで、つぎの処置をしてください



必ず行う

①「とりけしキー」を押して運転を止めてください。

② 燃えやすいものを機器から遠ざけ、鎮火するのを待ちましょう。

鎮火しないときは、オープンとびらを開け、水か消火器で消火してください。

③ そのまま使用せず、販売店または大阪ガスに必ず点検を依頼してください。

特に注意していただきたいこと

必ずお守りください!

△ 注意

使用中は必ず部屋の換気をする



使用中は窓を開けたり換気扇を回すなど換気を行ってください。
換気を行わず他の燃焼機器と同時に使用した場合など不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。
※にだし、屋内設置（密閉式は除く）の給湯器およびふろがまを使用している場合は、換気扇を回さず、窓を開けて換気してください。換気扇を回すと排気ガスが逆流して一酸化炭素中毒の原因になります。

食品や飲み物は加熱しすぎに注意



①フライものなど油のついたものや、少量の食品を加熱しすぎると発火のおそれがあります。
●煙を見るながら加熱してください。
②飲み物や油脂分の多い液体（バターなど）は、ふきこぼれたり、取り出すときの振動で突然沸騰しやすくなる原因になります。
●加熱前にスプーンなどでかき混ぜてください。
③加熱しすぎたときは、しばらく庫内に放置し、その後取り出してください。

使用後やお出かけ前、おやすみ前はガス栓を閉じる



万ガス漏れが生じたとき、中毒やガス爆発による火災の原因になります。

お手入れは、ガス栓を閉じ
機器が十分冷めてから



ガス栓を閉じないと、スタートキーに触れてガスが燃焼し、やけどするおそれがあります。また、機器が高温のうちはやけどの原因になります。

ピン入りや殻つき食品、卵に注意（レンジ）



ピンは、ふたや栓を外し、膜や殻のあるものは、切れ目や割れ目を入れてください。
卵は割りほぐしてから加熱してください。
(破裂してやけどやけがの原因になります)

ラップを外すときは蒸気に注意（レンジ）



蒸気が一気に出て、やけどのおそれがあります。
また、容器も熱くなっていることがあります。

お手入れは手袋をはめてする



機器の角などで、けがの原因になります。

長期間使用しないときはガス栓を閉じ、電源（ブレーカーなど）を切る



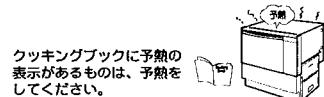
ガス栓を閉じないと、万ガス漏れが生じたとき、中毒やガス爆発による火災の原因になります。
電源を切らないと絶縁不良による感電や漏電火災の原因になります。
※ブレーカーを切る場合、本機器専用のブレーカーであることを確認してください。

使用上のお願い

テレビやラジオを離して

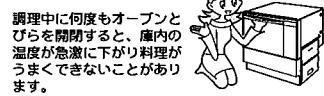
テレビ・ラジオ・無線機器（無線LANなど）・アンテナ線から4m以上離してください。テレビ・ラジオ等に雜音が入ったり、映像の乱れ、通信エラーの原因となる場合があります。

料理の種類により予熱が必要です



クッキングブックに予熱の表示があるものは、予熱をしてください。

調理中のオーブンとびらの開閉はひかえめに

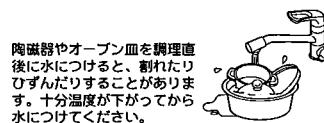


オーブン皿に注意して

①冷凍ビザなどを調理するとオーブン皿が変形することがあるので、注意してお使いください。
冷凍食品を調理される場合は、お皿などにのせて、オーブン皿に直接冷凍食品が接触しないようにしてください。

②調理後のオーブン皿や角網は、高温になるため必ずオーブン皿取っ手が乾いた厚手のふきんをお使いください。

陶磁器やオーブン皿は急冷しない



陶磁器やオーブン皿を調理直後に水につけると、割れたりひびんだりすることがあります。十分温度が下がってから水につけてください。

調理後はすぐに取り出す



でき上がった食品を長く庫内に入れておくと風味がそこなわれたり、余熱でこげことがあります。

レンジ使用のとき

金属など金属は使わないで



金属など金属が庫内壁面やオーブンとびら・ターンテーブルに触れると火花が飛び出る原因になります。アルミ箔を使うときは、庫内壁面やオーブンとびらに触れないようにしてください。

少量の食品はレンジ加熱にご注意



①小さく切ったニンジンや冷凍のミックスベジタブルなどの少量加熱は火花が飛び出る原因になります。
②100gより少ない場合は、大きめの容器に水を入れて加熱してください。

庫内が空のまま作動させない



食品を入れずに作動させると、電波を吸収するものがいたため、温度が異常に上昇して故障の原因になります。

缶詰やレトルト食品は容器に移しかえる



缶詰やレトルト食品（アルミで包装されている食品）は加熱できません。また缶詰の内側にアルミが貼り付けてあるものも加熱できません。容器に移しかえてください。
火花・こげ・破損のおそれがあります。

この機器は家庭用です

業務用としてお使いになりますと著しく寿命が縮まります。

使える容器と使えない容器

市販の調理用具(補助具)などは、使えるものと使えないものがあります。
この表を参考に容器を使用してください。

○は使用できる容器、△は条件つきで使用できる容器、×は使用できない容器を表しています。

※材質や耐熱温度がわからない容器はお使いにならないでください。

※解凍するときは、付属の解凍網以外は使わないでください。

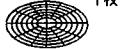
容器の種類	手動 自 動	オープン 保 温	手動 自 動	レンジ 乳 酒 かん 凍	手動 コンビ	説明およびご注意
	発 酵	牛 酒 かん 凍	あたため 牛 酒 かん 凍			
耐熱性プラスチック容器 ポリプロピレンなど家庭用品品質表示法にもとづく耐熱温度表示の120℃以上のもの	×	△	×			<ul style="list-style-type: none"> ふた付の密閉容器は、ふたの部分だけ耐熱性の低い場合があります。ご注意ください。 レンジにおいても高温になる調理(砂糖、バター、油を使う調理)には使用しないでください。
熱に弱いプラスチック容器 ・ポリエチレン・スチロール樹脂 ・フェノール・メラミン・ユリア樹脂など	×	×	×			<ul style="list-style-type: none"> 耐熱温度表示 100℃未満の容器は使えません。 ポリエチレン、スチロール樹脂等は溶けたり形がくずれたりします。また、フェノール、メラミン、ユリア樹脂製のものもこげたりひびが入ることがあります。
超耐熱性容器 ・キャセロール ・バイレックス ・バイロセラム ・グラタン皿など	○	○	○			<ul style="list-style-type: none"> 市販のバイレックスやバイロセラムは熱に強く最適です。ただし急冷に注意してください。 容器が熱くなりますので注意してください。
耐熱性のないガラス容器 ・カットグラス ・強化ガラスなど	×	×	×			・耐熱性がないので使用できません。

容器の種類	手動 自 動	オープン 保 温	手動 自 動	レンジ 乳 酒 かん 凍	手動 コンビ	説明およびご注意
	オーブン 酵	手動 自 動	あたため 牛 酒 かん 凍			
陶磁器 ・茶わん ・土なべなど			×	△	×	<ul style="list-style-type: none"> レンジのとき、内側に色絵付けしてあるもの、ひび模様のあるものは器を傷めたり、火化を起こすのでさけてください。また、急冷に注意してください。
金属容器 ・ステンレス容器 ・ホーロー引き容器 ・アルミ製容器 ・金網・金串など		○		×	×	<ul style="list-style-type: none"> オープン調理によく使用されます。ただし、取っ手がプラスチックのものは使用できません。 コンビ調理では、ケー缶型は使用できます。 レンジやコンビのとき、編んだ金網や金串は金属との間で火花を起こすので使用しないでください。
ラップ			△	△	×	<ul style="list-style-type: none"> レンジで高温になる料理(砂糖、バター、油を使う料理)には使用しないでください。ラップが溶けることがあります。 オープン調理やコンビ調理を行った直後、ラップを用いた料理でのレンジ使用はさけてください。 耐熱温度 120℃以上のものをお使いください。 オープン調理では、イースト発酵のときのみ使用できます。
アルミ箔		○	△	△		<ul style="list-style-type: none"> レンジのとき、電波を反射する性質により使用できませんが、調理上のテクニックとして部分的に使用できます。 オープン以外で使用するときは、アルミ箔がターンテーブルや庫内壁面など金属部分に触れないよう注意してください。
漆器 ・墨箱 ・おわんなど		×	×	×		<ul style="list-style-type: none"> ぬりがはがれたり、食品に臭いが移つたり、ひび割れ、変色などすることがあります。
木・竹・紙製品 ・せいろ ・ざる ・ペーパータオル ・ナフキンなど		×	×	×		<ul style="list-style-type: none"> 長時間の加熱でこげることがあります。 とくに竹製品で、針金で結んであるものは、その部分に電波が集中してこげることがあります。

付属品のなまえと使いかた

庫内に入っているものをすべて取り出して、付属品の確認をしてください。

付属品は、調理メニュー モードにより使えないものがありますので下表を参考にお使いください。
○は使えるもの ×は使えないもの

付属品のなまえ	オーブン	レンジ	コンビ	解凍	使いかた
品番 本体価格(税別)					
ターンテーブル台 1枚  (約0.2kg) 102108570803 1枚 ¥3,700	○	○	○	○	●庫内の底にあるターンテーブル軸に常時セットしておきます。セッティングしたとき、焼きや浮きのないようにします。 
ターンテーブル(丸皿) 注1 1枚  (約0.9kg) 102108570802 1枚 ¥5,200	○	○	○	○	●ターンテーブル台の上に置いて使います。 ●調理が始まると回転します。 ●調理後、引き出すときは、付属のオープン皿取っ手をターンテーブルのふちに引っかけ、少し持ち上げて引き出します。
オープン皿(角皿) 注1 2枚  (1枚 約1.3kg) 1114H5030854 1枚 ¥5,600	○	×	×	×	●庫のたなに直接のせて使います。 ●調理後、引き出すときは、付属品のオープン皿取っ手をオープン皿の端中央にくい込み静かに引き出します。
角網 2枚  (1枚 約0.3kg) 1114G5330853 1枚 ¥3,600	○	×	×	×	●オープン皿の上にのせて使います。
解凍網 1枚  (約60g) 1114H5030850 1枚 ¥1,100	×	×	×	○	●解凍するときに、ターンテーブルの上にのせて使います。
その他付属品	●オープン皿取っ手(1個) 注1  102108570805 (約0.2kg)	●クッキングブック(1冊) 取説明書(1冊) 1114F4030956 工事説明書(1冊) 100円			

注1: ターンテーブルやオープン皿の出し入れには、オープン皿取っ手を使いいただきますが、重いものを出し入れするときには、片手では危険ですので、やけどしないように、ふきんやミトンなどを使い両手で行ってください。

上記部品は販売店または大阪ガスにご相談ください。
(2016年3月現在の価格です。価格、仕様は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。)

上記本体価格には、消費税、配達費は含まれておりません。ご購入の際は別途消費税、配達費が必要となります。

詳しくは、大阪ガスにお問い合わせください。

各部のなまえとはたらき

本体各部

熱風吹き出しが

ファンの回転により熱風を庫内のすみすみまでおくるものです。

たな

オープン皿(角皿)を使用するときのたなです。

オープンとびらガラス

オープンとびら

オープンとびら取っ手

ターンテーブル台

ターンテーブルを載せる台で、調理が始まるとき回転します。

※ターンテーブル台は右回転や左回転することがありますが故障ではありません。

排気筒接続口(排気口)

調理中の排気熱ができるところです。

庫内灯

調理中の庫内を照らします。

表示部

操作部

13~14ページにくわしく説明しています。
※操作部が傾斜しているとき異物等を入れないでください。
故障の原因になります。

収納庫取っ手

安全表示ラベル

収納庫

安全表示ラベル

付属品を収納します。
※収納は6kgまでです。

※イラストと実物は少し異なります。

お願ひ

安全表示ラベルが、かすれて読みなくなったり、はがれたときはお買い上げの販売店で購入(有料)していただき貼り替えてください。

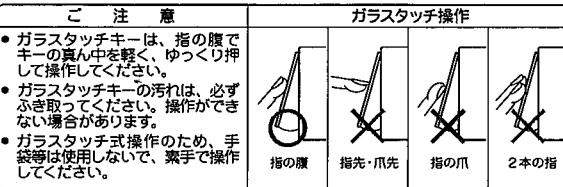
アラーム

6種類のアラームがそれぞれの状態をお知らせします。

アラームの音の種類	状態の内容	アラームの音の種類	状態の内容
ピッ(1回)	操作部の各キーを操作したとき	ピピッピピッ…(5秒間)	予熱が完了したとき
ピピッ(1回)	調理時間・調理温度の調節で、これ以上の最大、最小の設定ができないとき	ピピピ…(10秒間)	エラー表示したとき
ピー(1回)	仕上がり調節を標準に設定したとき 加熱時間が終了したとき とりけしキーを押したとき	ピーピー…(10回)	予熱が完了後30分間以上放置したとき 自動メニューで画面範囲外のとき

操作部のなまえとはたらき

操作部



自動傾斜

■とびらを開けると操作部が自動で傾斜します。
※加熱終了後は、とびらを開けても操作部は自動で傾斜しません。

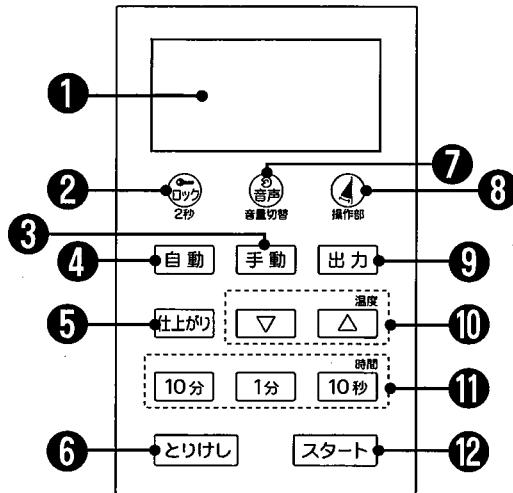
■電源オフ時には、とびらを開けてすぐに閉めると操作部は自動で傾斜しません。ゆっくりとびらを閉めてください。

自動収納

■操作部が傾斜した状態で、30秒間何も操作しなければ操作部が自動で収納します。

■スタートキーを押して5秒後に、操作部が自動で収納します。

※加熱設定中は自動収納を行いません。



自動電源オフ機能

■調理中を除き何も操作しなければ、10分後に自動で電源が切れます。

■とびらを開閉すると電源が入り、操作部が自動で傾斜し調理に必要な操作キーを点灯表示します。



1 表示部

- とびらを開閉し、操作部が自動的に傾斜した後、メニューキーの【自動】または【手動】キーを操作したとき点灯します。

2 ロックキー

- 小さなお子様のいたずら防止や誤操作を防ぐときに使います。(☞ 17 ページ)

3 手動キー

- 時間、温度を設定して使います。
- 「レンジ、オープン、コンビ、発酵」の操作に使います。
- 【手動】キーを操作することで、加熱モードの切り替えができます。(☞ 23~28 ページ)

4 自動キー

- 「あたため、牛乳、酒かん、解凍、保温」の操作に使います。
- 重さに適した加熱条件で自動加熱します。時間、温度の設定は不要です。
ただし、「保温」は時間設定が必要です。
- 【自動】キーを操作することで、加熱モードの切り替えができます。(☞ 19~22 ページ)

5 仕上がりキー

- 自動キーの「あたため、牛乳、酒かん、解凍」の仕上がりを調節するときに使います。(☞ 20 ページ)
- 調節範囲は 5 段階です。

6 とりけしキー

- キーの押しまちがいや、途中で運転を中止(変更)したいときに使います。

7 音声キー

- 音量や音声モードを変更したいときに使います。(☞ 15~16 ページ)

8 操作部キー

- 手動で操作部を傾斜または収納させたいときに使います。
- 操作部が動作中にいすれかのキーを押せば、操作部に荷重がかかると、その傾斜位置で操作部は停止します。(☞ 18 ページ)

9 出力キー

- レンジの出力を 600W・300W・200W・100W の 4 段階の中から切り替えができます。(☞ 27~28 ページ)

10 温度キー

- 手動キーの「オープン、コンビ、発酵」のときの温度設定に使います。
- △キーを押せば温度は上がり、▽キーを押せば温度は下がります。

11 時間キー

- 手動キーの「レンジ、オープン、コンビ、発酵」、自動キーの「保温」のときの時間設定に使います。

12 スタートキー

- 加熱または予熱を始めたいときに使います。
- 途中でオープンとびらを開けて仕上がり具合を見たときや、予熱終了後の再スタートにも使います。

音声ガイド

操作手順や確認していただきたい内容を音声でお知らせします。

音声ガイドは補助的な機能です。安全にご使用いただくために、説明書の注意事項および操作方法をよくお読みのうえ、お使いください。

■音声モードは3パターンあり、お好みのモードに設定できます。

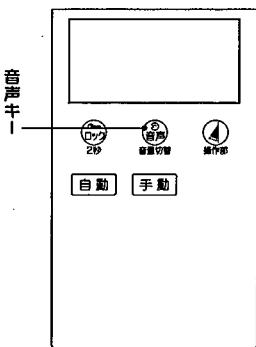
【音声親切モード】 【音声標準モード】 【音声切り】

※製品出荷時は【音声標準モード】に設定しています。

■音声ガイドの音量は3段階に調節できます。

【音量大】 【音量中】 【音量小】

※製品出荷時は【音量中】に設定しています。



音声標準モード

●標準の操作手順をお知らせするモードです。
また、安全機能が働いて器具が停止する場合の確認、点検事項を音声でお知らせします。

【例】

操作	音声ガイド
加熱開始	「あたため」です。スタートキーを押してください。
予熱	予熱をするときは、スタートキーを押してください。
ドア開状態	ドアを閉めてスタートキーを押してください。
加熱終了	加熱を終りました。

音声親切モード

●標準モードより詳しく操作手順をお知らせするモードです。
また、安全機能が働いて器具が停止する場合の確認、点検事項を音声でお知らせします。

【例】

操作	音声ガイド
加熱開始	仕上がりキーで仕上がりの調節ができます。 仕上がりは「やや強め」です。
加熱中	出力キーで出力を変更できます。 出力「300W」です。
加熱終了	温度を変更しました。 時間を変更しました。

音声切り

●操作手順をお知らせしないモードです。
ただし、安全機能が働いて器具が停止する場合の確認、点検事項を音声でお知らせします。

【例】

操作	音声ガイド
加熱開始	庫内が高温のため、自動解凍はできません。 庫内が冷えるまで待つか、手動加熱で解凍してください。
安全機能動作	安全装置が作動しました。運転を停止します。

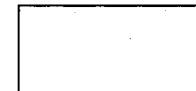
音声ガイドのモードを変更するとき

※音声モードは、機器が運転中や操作中には変更できません。

1 とびらを開ける

- ・とびらを開けると、操作部が自動で傾斜します。
- ・音声キーが点灯（緑色）します。

（表示部）

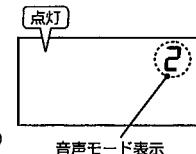


2 音声キーを約3秒間押す

- ・表示部（白色）が点灯します。
- ・音声モードを数字で表示します。



（点灯）
（約3秒間）



- ・「音声」キーを押すごとに音声モードが変わります。

- ・音声モードの変更は、数字が点灯している3秒以内に行ってください。
- ・3秒間何もせず放置すると、選んだ音声モードが確定されて設定が完了します。
- ・表示部（白色）が消灯します。

音声ガイドの音量を変更するとき

※音量は、機器が運転中や操作中でも変更できます。

1 とびらを開ける

- ・とびらを開けると、操作部が自動で傾斜します。
- ・「音声」キーが点灯（緑色）します。

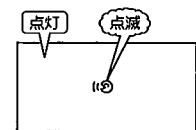


2 音声キーを押す

- ・表示部（白色）が点灯します。
- ・音声ガイドマークが点滅します。



（点灯）
（点滅）

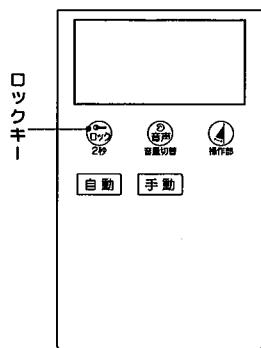


- ・「音声」キーを押すごとに音量が変わります。
- ・音量の変更は、音声ガイドマークが点滅している3秒以内に行ってください。
- ・3秒間何もせず放置すると、音量が確定されて設定が完了します。

操作ロック

小さなお子様のいたずら防止や誤操作を防ぎます。
操作ロックを設定すると、「ロック」キー以外の全ての操作をできなくしたり、操作部の電動傾斜を停止します。

- 運転中に操作ロックを設定すると、運転終了まで操作ロック状態となり、運転終了後は自動的に解除されます。
- また、操作ロック中にとびらを開けると、操作ロックは解除されます。



操作ロックを行うとき

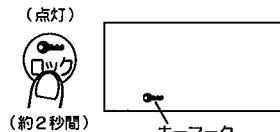
1 とびらを開ける

- とびらを開けると、操作部が自動で傾斜します。
- 「ロック」キーが点灯（緑色）します。



2 ロックキーを約2秒間押す

- 表示部に「キーマーク」が点灯します。
- 操作ロック中はロックキーのみ操作できます。
- 操作ロック中に節電状態になってしまっても、マイコンが記憶しているので再通電しても操作ロックは継続します。

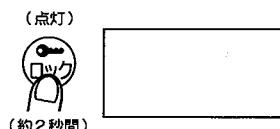


操作ロックを解除するとき

1 とびらを開ける

2 ロックキーを約2秒間押す

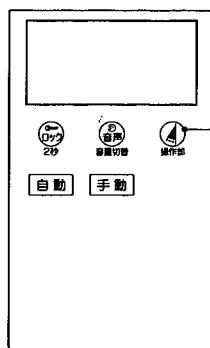
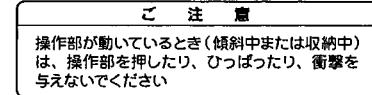
- 表示部の「キーマーク」が消灯し、操作ロックを解除します。



操作部

操作部を手動で傾斜または収納したいときに使用します。

- 操作部キーを押すと、操作部が傾斜または収納できます。
ただし、運転スタート開始5秒後、もしくは何も操作せず30秒経過すると自動で収納します。



操作部キー

操作部を傾斜させたいとき

操作部キーを押す

- 操作部は約25度まで傾斜して停止します。
- 操作部が動作中に、いずれかのキーを操作したり、操作部を押したりすると、その傾斜位置で操作部は停止します。
ただし、その位置でもキー操作は行えます。



操作部を収納させたいとき

操作部キーを押す

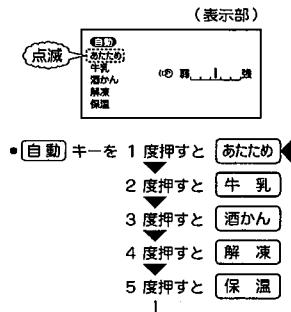
- 「操作部」キーを押すと操作部が収納します。
ただし、操作部が動作中にいずれかのキーを操作したり操作部をひっぱったりすると、その傾斜位置で操作部は停止します。
ただし、その位置でもキー操作は行えます。



重量センサーによって自動で電子レンジ加熱を行います。

- 時間・温度の設定は不要です。
- ターンテーブル（丸皿）を必ず使用してください。
使用しないと、エラーが表示されたり正常に加熱できません。

（自動）加熱モードの切り替えかた



※[自動]キーを押すごとに繰り返し、選んだ加熱モードを点滅して表示します。

加熱できる食品の量

- 加熱できる食品の量は1600gまでです。
食品の分量に見合った容器を使用し、極端に重い容器や、軽い容器の使用は避けてください。
付属のクッキングブックに従ってください。

表示部に「00」が点滅表示されたとき

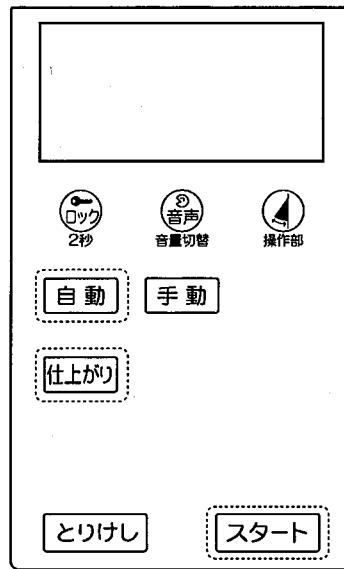
- 食品の量が少ないか1600gを超えているためです。
- 少ないときは量を増やし、1600gを超えているときは量を減らして、とりけしキーを押してもう一度操作してください。

解凍のとき

- 必ず付属の解凍網を使い、食品を直接解凍網にのせてください。
- 庫内が高温のときは音声でお知らせします。
庫内が冷めるまで待つか、手動加熱（レンジ）で解凍してください。

丸皿をのせていないとき

- 「丸皿を確認してください」と音声でお知らせして加熱を受けつけません。

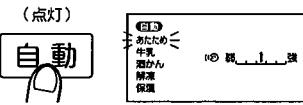


（例）「あたため」を使って“ごはん”をあたためるとき

- 1 “ごはん”を庫内に入れる
•とびらを開けると、操作部が自動で傾斜します。
•操作手順を操作キーの点灯、点滅でお知らせします。
•とびらを閉めます。

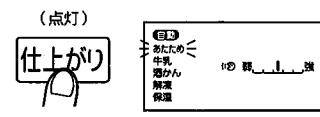
2 [自動] キーを押す

- 1度押すと「あたため」の表示が点滅します。
- [自動] キーが赤色に点灯します。
- [スタート] キーが点滅して、
[仕上がり] (とりけし) キーが点灯します。



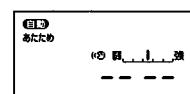
3 [仕上がり] キーを押す

- [仕上がり] キーを押すごとに変わります。
- 何も操作しなければ、標準で加熱します。



4 [スタート] キーを押す

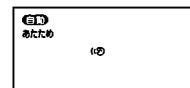
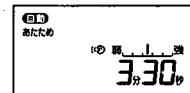
- [スタート] キーが赤色に点灯します。
- キーを押すと調理物の重さを測定します。
測定中は表示部に「-」表示され、しばらくすると加熱時間を表示します。
- [スタート] キーを押して約5秒後、操作部は自動で収納します。



→
ビーと1回鳴ったら

加熱終了

加熱終了後10分経過すると全ての表示が消え節電状態となります。



自動加熱 保温

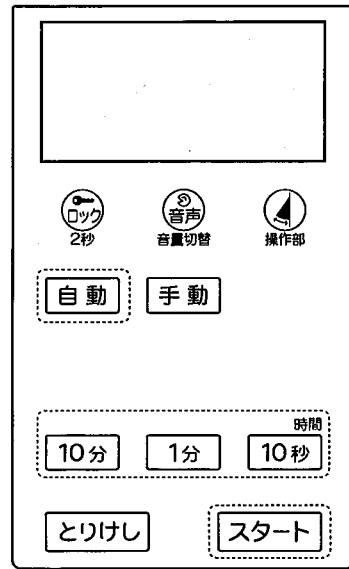
調理後の料理を保温したいときや、食器をあためたいときに約65℃で加熱します。

■オープン機能で保温します。

※電子レンジによる保温ではありません。

庫内温度が高いときは

- オープンやコンビ加熱後は庫内が冷えてから保温を行ってください。
- 高温状態だと容器が変形したり溶けたりするおそれがあります。



保温の使いかた

■加熱後のあたためかいお料理が冷めないように温蔵庫としてお使いいただけます。

- 温蔵中は耐熱性の容器をお使いください。（9～10ページ参照）
- 発泡スチロール製のトレー、ラップ、プラスチック容器は変形し溶けるおそれがあります。
- 一度冷めたお料理はあたためなおすことはできませんので、あたため機能かレンジをお使いください。

■食器のあためめにもお使いいただけます。

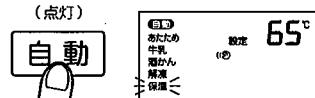
- あたためめができるのは耐熱性の容器のみです。（9～10ページ参照）

(例) 40分間保温したいとき

- 1 食品または食器を庫内に入れる
- とびらを開けると、操作部が自動で傾斜します。
 - 操作手順を操作キーの点灯、点滅でお知らせします。
 - とびらを閉めます。

- 2 [自動] キーを押し
「保温」を選ぶ

- [自動] キーが赤色に点灯します。
- [10分] [1分] [10秒] キーが点滅して、
- [とりけし] キーが点灯します。



- 3 時間を合わせる

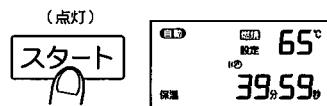
- [スタート] が点滅します。



設定できる加熱時間：10秒～90分

- 4 [スタート] キーを押す

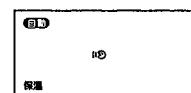
- [スタート] キーが赤色に点灯します。
- 庫内灯が点灯します。
- [燃焼] の表示が点灯します。その後燃焼に合わせて消灯、点灯を繰り返します。
- [スタート] キーを押して約5秒後に操作部は自動で収納します。



↓
ピーと1回鳴ったら

保温終了

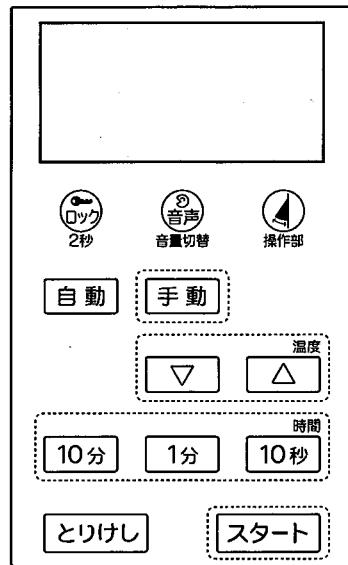
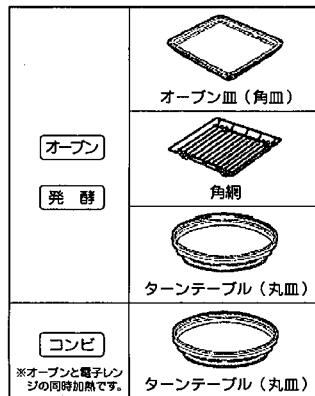
加熱終了後10分経過
すると全ての表示が
消え節電状態となり
ます。



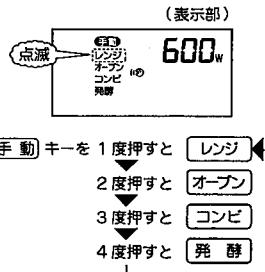
手動加熱 オープン コンビ 発酵 (予熱なし)

加熱の種類を選び、温度や時間の設定を行います。

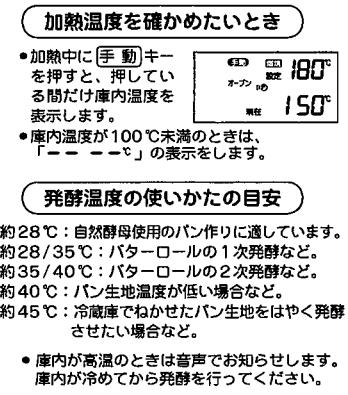
- オープン皿（角皿）を使用のときは、ターンテーブル（丸皿）を取り除いてください。
- 加熱の種類に応じて付属品を替えてください。
詳しくはクッキングブックをご覧ください。
- オープン皿を使用のときに焼けムラが気になる場合は、加熱途中で前後や上下段を入れ替えてください。
また、ターンテーブル（丸皿）をお使いになると比較的均一に加熱できます。



手動 加熱モードの切り替えかた



※手動キーを押すごとに繰り返し、選んだ加熱モードを点滅して表示します。



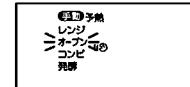
(例) オープン予熱なし 180℃で15分調理するとき

1 食品を庫内に入れる

- ・とびらを開けると、操作部が自動で傾斜します。
- ・操作手順を操作キーの点灯、点滅でお知らせします。
- ・とびらを閉めます。

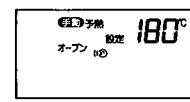
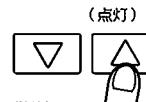
2 手動キーを押す

- ・2度押すと「オープン」の表示が点滅します。
- ・手動キーが赤色に点灯します。
- ・▽ △ 温度キーが点滅して、とりけしキーが点灯します。
※「発酵」を選んだときは「予熱」は表示されません。



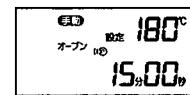
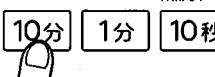
3 温度を合わせる

- ・10分 1分 10秒 の時間キーとスタートキーが点滅します。
- ・加熱温度は100℃～250℃の範囲(10℃単位)
※「発酵」は28℃・35℃・40℃・45℃



4 時間を合わせる

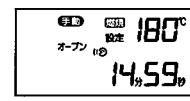
- ・スタートキーが点滅します。
- ・「予熱」表示が消えます。



調理メニュー	設定できる加熱時間
オープン・発酵	10秒～90分
コンビ	10秒～30分

5 スタートキーを押す

- ・スタートキーが赤色に点灯します。
- ・庫内灯が点灯します。
※「発酵」の28℃設定のときは庫内灯は点灯しません。
- ・燃焼の表示が点灯します。その後庫内温度に合わせて消灯・点灯を繰り返します。
- ・スタートキーを押して約5秒後に操作部は自動収納します。



↓
ピート1回鳴ったら
加熱終了

加熱終了後10分経過すると全ての表示が消え節電状態となります。

オーブン

手動加熱 オープン コンビ (予熱あり)

予熱をするとき、角皿や食品を入れないでください。
焼き上がりが悪くなります。

- 発酵は予熱することができません。
- 予熱が終了すると、音声でお知らせします。

予熱時間について

■予熱時間の目安

温度設定	庫内温度	時間
150	約 150°C	2~3分
200	約 200°C	3~4分
250	約 250°C	4~5分

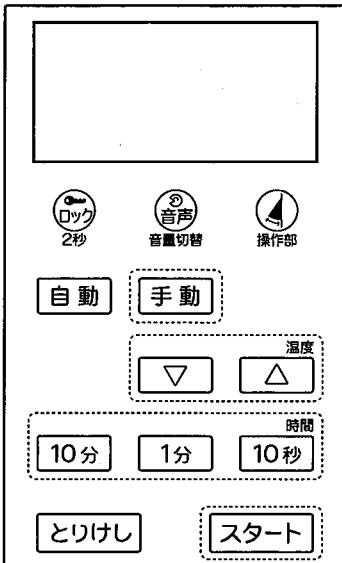
■予熱終了後、30分間放置するとアラームが鳴り、燃焼を停止します。
再び予熱をするときは、そのまま [スタート] キーを押してください。

- 設定できる加熱温度
オープン/コンビ···100~250°C (10°C単位)
- 設定できる加熱時間
オープン···10秒~90分 (10秒単位)
コンビ···10秒~30分 (10秒単位)

(例) オープン予熱あり 200°Cで25分調理するとき

予熱をします

- ◆とびらを一度開け、閉めてください。
- ・とびらを開けると同時に操作部が自動で傾斜します。
- ・操作手順を操作キーの点灯、点滅によりお知らせします。



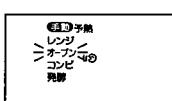
1 手動 キーを押す

- 2度押すと「オープン」の表示が点滅します。



- 手動 キーが赤色に点灯します。
- ▽ △ 温度キーが点滅して、トリッキー キーが点灯します。

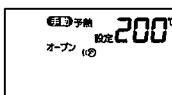
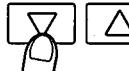
(点灯)



2 温度を合わせる

- 10分 1分 10秒 の時間キーと
スタート キーが点滅します。
- 初期温度表示は前回の温度を表示します。

(点灯)



3 スタート キーを押す

- スタート キーが赤色に点灯します。
- 庫内灯が点灯します。
- 燃焼 の表示が点灯します。

※予熱のときは設定温度と庫内の現在温度を表示し、
予熱が完了するまでは現在温度が点滅表示します。

(点灯)



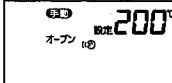
現在温度が 100°C以下のときは
「——」表示します。

↓
ピッピッ………と5秒間鳴ったら 予熱終了

加熱をします

4 食品を庫内に入れる

- 食品を庫内に入れとびらを閉めると、「予熱」表示が消えます。
- 10分 1分 10秒 の時間キーが点滅します。



5 時間を合わせる

- スタート キーが点滅します。

(点灯)



6 スタート キーを押す

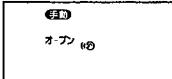
- スタート キーが赤色に点灯します。
- 庫内灯が点灯します。
- 燃焼 の表示が点灯します。その後庫内
温度に合わせて消灯、点灯を繰り返します。
- スタート キーを押して約 5 秒後に操作部は自動収納します。

(点灯)



↓
ピーと1回鳴ったら
加熱終了

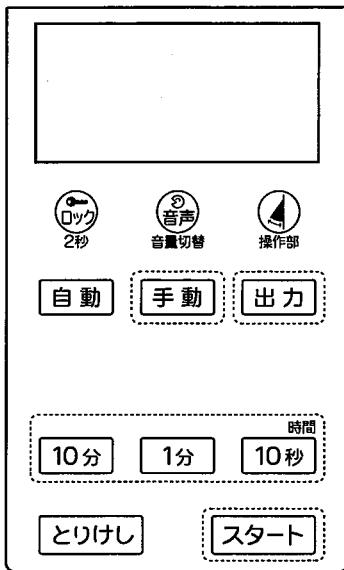
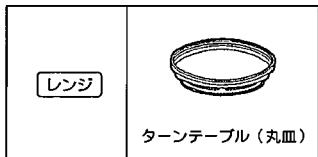
加熱終了後10分経過
すると全ての表示が
消え節電状態となり
ます。



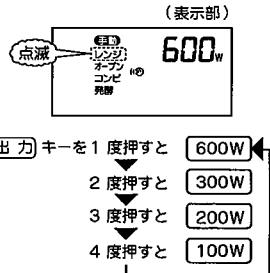
手動加熱 レンジ

出力と時間を設定して電子レンジ加熱を行います。

■使える付属品はターンテーブルのみです。



レンジ出力の切り替えかた



レンジ出力の使い分け

出力	適する調理
600W	食品のあたためや野菜をゆでるとき (調理全般) 市販の冷凍食品のあたため
300W	卵料理
200W	調理の追加加熱
100W	解凍するとき

※**出力** キーを押すごとに繰り返し、選んだ出力を表示します。

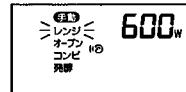
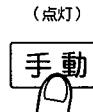
(例) レンジ 600 Wで2分のとき

1 食品を庫内に入れる

- とびらを開けると、操作部が自動で傾斜します。
- 操作手順を操作キーの点灯、点滅によりお知らせします。
- とびらを閉めます。

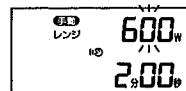
2 [手動] キーを押す

- (点灯)
- 1度押すと「レンジ」の表示が点滅し、「600 W」を表示します。
 - [手動] キーが赤色に点灯します。
 - 10分 1分 10秒 の時間キーが点滅して、
[とりけし] キーが点灯します。



3 [出力] キーを押す

- (点灯)
- [出力] キーを押すごとに
600W → 300W → 200W → 100Wへ
変わります。
 - 何も操作しなければ、600Wで加熱します。



4 時間を合わせる

- [スタート] キーが点滅します。



調理中に時間の変更が
できます。

5 [スタート] キーを押す

- (点灯)
- [スタート] キーが赤色に点灯します。
 - [スタート] キーを押して約5秒後に操作部は
自動収納します。



ビーと1回鳴ったら
加熱終了

加熱終了後10分経過
すると全ての表示が
消え節電状態となり
ます。



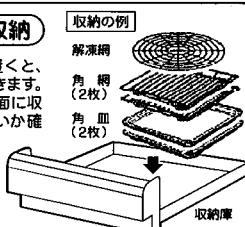
収納庫の使用上のお願い

お願い

- 収納庫は6kgまでです。
- 付属品を収納するときは、布やビニール袋でおおわないでください。レール部にかみ込み故障の原因になります。

付属品の収納

順番に重ねて置くと、きれいに収納できます。また、機器の天面に収納物が当たらないか確認しながらゆっくり閉めてください。

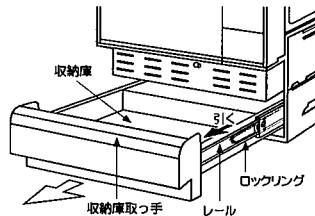


△注意

- 収納庫を閉めるとき、手や指を挟まないように注意してください。（けがをするおそれがあります）
- オープンが運転中や運転直後は、オープンとびらが高温になっていますので、収納庫の開閉操作を行うときはオープンとびらにさわらないように注意してください。

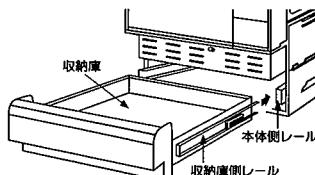
取り外しかた

- ① 収納庫が全開になるまで引き出してください。
- ② 収納庫の左右側面にあるレール中央のロッキングを手前に同時に引きながら収納庫を手前側に引き抜いてください。



取り付けかた

- ① オープン本体側レールを奥まで押し込んでください。
- ② 収納庫側レールの先端を本体側レールへ差し込んでください。
- ③ 収納庫をゆっくり押し込んで取り付けてください。
- ④ 収納庫を引き出し、全開の位置で収納庫が外れないか確認してください。



- 収納庫のレールが正しくセットされていないと収納庫の引き出し操作が重く、収納庫を変形させるおそれがあります。
- 収納庫がスムーズに開閉することを確認してください。

ガス栓の操作

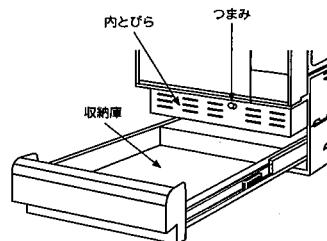
△注意



お出かけやおやすみ前は、ガス栓を閉じてください。閉じないと万一ガス漏れが生じたとき、中毒やガス爆発による火災の原因になります。

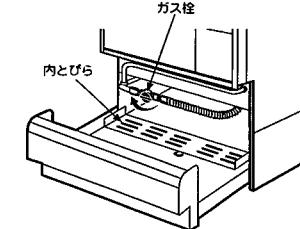
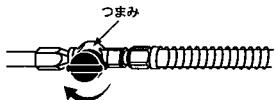
ガス栓の位置（確認）

- ガス栓は本体下部の収納庫内にあります。
- 収納庫を引き出してください。
- つまみを持って内とびらを手前に軽く引いてください。



■ ガス栓を開閉するとき。

- ガス栓を閉めるときはつまみをまわしてください。



点検・お手入れ、他

安全にお使いいただくため点検・お手入れをしてください。

点検

機器の回りに燃えやすいものはありませんか。	燃えやすいものを取り除く
排気口にものがついていませんか。	のつているものを取り除く
電源コードが傷んでいませんか。	販売店または大阪ガスに修理を依頼する
異常音がしませんか。	販売店または大阪ガスに修理を依頼する

お手入れ

庫内が、まだなまあたかいうちにお手入れすれば、汚れが落ちやすいですが、やけどには十分注意してください。

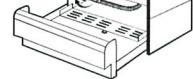
警告

1 手袋をはめる



機器の角などでけがをする原因になります。

2 機器のガス栓を閉じる



万一、ガスが燃焼したとき、やけどをします。

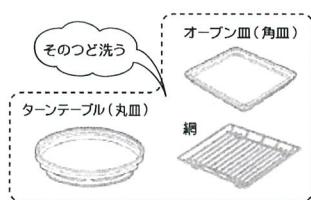
3 機器本体がさめてから



本体が十分さめないと、やけどのおそれがあります。

■付属品

- ・オープン皿（角皿）、ターンテーブル（丸皿）、網などの付属品は、中性洗剤を溶かした水につけ、スポンジタワシなどやわらかいもので洗います。
- ・洗ったあとは、水洗いをし乾いた布で十分水気をふきとってください。



お願い

- ・シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性洗剤、研磨剤入り洗剤、漂白剤、たわしなどは、塗装の変質、はがれの原因となるので使わないでください。また、化学ぞうきんは、その注意書にしたがってください。



使えません！
禁止



庫 内

庫内(フッ素加工)

庫内はフッ素加工で汚れがつきにくく、ふき取りやすくなっています。

- ・ぬれぶきんですぐふき取ってください。
- ・汚れがひどいときは、中性洗剤をふきんにしみ込ませふき取ります。
- ・汚れがこびりついたときは、中性洗剤を少し多めに布にしみ込ませてふき取ります。

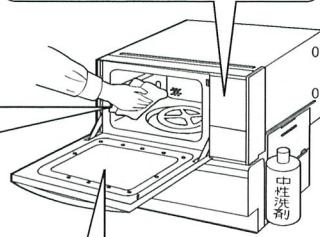
肉汁・油などがたまると、発煙・発火・さびのおそれがあります。

お願い

- ・洗剤・食品カスをすき間や庫内パンチング穴に入れないでください。(故障の原因になります)
- ・庫内を強くこすらないでください。フッ素加工がはがれる原因になります。
特にクレンザー・漂白剤などは使用しないでください。

操 作 部

- ・操作部をふきそじするときは操作部ロックを行ってください。
操作部ロックの方法は17ページをご覧ください。
- ・やわらかい布でふき、汚れがひどいときは、中性洗剤をふきんにしみ込ませふき取ります。
- ・洗剤を直接吹きつけないでください。

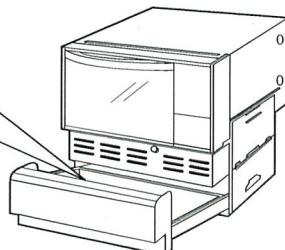


オーブンとびら

- ・ぬれぶきんですぐふき取ってください。
- ・汚れがひどいときは、中性洗剤をふきんにしみ込ませふき取ります。

お願い

- ・オーブンとびら周囲のパッキン部分は強くこすらないでください。はがれるおそれがあります。



収 納 庫

- ・収納庫内は、塗装仕上げとなっていますので、特に酸性・アルカリ性の強い洗剤は使わないでください。(変色の原因になります)
- ・やわらかい布でふき、汚れがひどいときは、中性洗剤をふきんにしみ込ませふき取ります。

お願い

- ・付属品を出し入れするとき、塗装面に傷や打こんがつかないようしてください。
(さびの原因になります)

故障かな?と思ったら

故障と思う前に、つぎの内容をお調べいただき、それでも直らないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

症 状	原 因	処 置 (お調べいただくこと)
表示部に何も表示が出ない すべてのキーを受け付けない	ブレーカーが切れている	ブレーカーを入れ、オープンとびらを開閉する。
	停電している	停電が回復したら、オープンとびらを開閉する。
	●コンセントを差し込んだ直後 ●最後に使用してから10分間以上経過している	節電状態になっていますので、一度オープンとびらを開閉する。
	電源プラグが抜けている	電源プラグをコンセントに差し込み、オープンとびらを開閉する。
キーが受け付けにくい	●ぬれた手で操作している ●操作部がぬれている	手の水気を布などでふいてください。 操作部の水気を布などでふいてください。
	指先や指の背で操作している	指の腹（爪と反対側）でキーの真ん中を軽くゆっくり押してください。
	素手で操作していない	素手で操作してください。
	操作部が汚れている	32ページの操作部のお手入れにしたがって汚れをふきとってください。
初めてオープンを使用したら煙が出た	加工のための油が焼けて煙となった	初めて使ったときは、機器の加工のための油が焼け、真いや煙が出ることがあります。
スタートのとき少し音が大きい	部品の起動音です	故障ではありません。
オープンやレンジ使用中にボコッボコッといふ連続音や、チリ、チリといふ音がする	金属部品が加熱・冷却により膨張・収縮している	故障ではありません。
オープン使用時に「カチッ」と音がする	庫内温度を調節している電磁弁が作動した	故障ではありません。
オープン使用中、「焼焼」の表示が点灯しない	庫内が設定温度以上になった	そのまま1分間くらい見守る。
オープン加熱中に煙がもれる	油分の多い食品をオープン皿(角皿)にのせて焼いた場合など	クッキングブックを再度確認してください。
オープン使用中に停電し焼焼が止まった	停電した	機器内部の電磁弁が働き、ガスを自動的に止めますので、ガス漏れの心配はありません。 停電が回復したら、初めから操作をする。
収納庫を開閉するときコンコンという音がする	スライドレールが作動する音	故障ではありません。
操作部が収納しない	操作部の周囲に異物等が付いている	異物等を取り除き、操作部の下部をやや強く押した後、操作部キーを押してください。

症 状	原 因	処 置 (お調べいただくこと)
ターンテーブルが回転しないまたは回転ムラがある。	ターンテーブル台、ターンテーブルが正しくセットされていない 食品や容器が庫内壁面に触れている	正しくセットし直す。 触れないように、ターンテーブルの中央へ置き直す。
庫内で火花が飛ぶ	金串や金網などを使用している。または金属容器が庫内壁面に触れている	金串、金網や金属容器を取り除く。
庫内に食品カスや油分がたまっている	食品カスや油分を取り除く。	
レンジ加熱で食品が加熱されない	食品が金属容器、アルミ箔で包まれている	金属容器、アルミ箔を取り除く。
「3！」表示が点滅している	庫内温度をコントロールする部品に異常がある	
「72」表示が点滅している	ガスの点火回路に異常がある	
「12」表示が点滅している	燃焼検知部がガスの供給に異常がある	
「11」表示が点滅している	ガス栓が全開になっていない ガス配管中に空気が残っている	ガス栓を全開にする。 再運転を行う。
※1 LPガスがなくなりかけている	ガスの点火回路か、ガスの供給に異常がある	
「5！」表示が点滅している	庫内に熱気を送る部品に異常がある	
「5！」 「70」表示が点滅している 「71」	ガスの供給を制御、コントロールする回路に異常がある	
「37」表示が点滅している	重量センサーに異常がある	
表示部に「13」が点滅する	食品の量が調理範囲をはずれている ターンテーブル（丸皿）がセットされていない	食品の量が少ないときは量を増やし、1600gを超えるときは量を減らして再スタートする。 (詳しくは19ページ) ターンテーブル（丸皿）をセットし、再スタートする。
「75」表示が点滅している	操作部が汚れている	32ページの操作部のお手入れにしたがって汚れをふきとってください。

※1 LPガスをお使いのお客様に限ります。

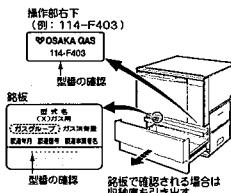
アラームが10秒間鳴り、上記以外の表示を点滅表示している場合は、ただちにガス栓を「止」にし、電源プラグが抜ける場合は抜いて、販売店または大阪ガスにご連絡ください。
その際、表示されている内容もご連絡ください。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- 33~34ページの「故障かな？と思ったら」の項目を見て、もう一度ご確認ください。
 - ご確認のうえ、それでも不適合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理しないで販売店または大阪ガスにご連絡ください。
なお、ご連絡いただくときは、つぎのことをお知らせください。
操作部右下

- 1.商品名…コンビネーションレンジ
 - 2.型番…操作部の右下に表示（例：114-F403）
または収納庫（または下部とびら内）の本体正面左側に貼り付けてある銘板でもご確認いただけます。
 - 3.現象…（できるだけ詳しく）
 - 4.お客様名、住所、電話番号、連絡…（できるだけ詳しく）



転居される場合

ガスには都市ガスおよびLPGガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、販売店または大ガスにご連絡ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
 - この機器は、13 A (12 A) もしくは L P ガス仕様にのみ調整・改造できます。

保証書

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されると、無料修理期間中であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
 - 無料修理期間経過後の修理については、販売店または大阪ガスにご連絡ください。修理によって性能が維持できる場合は修理（有料）いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品は、製造打切り後10年間、保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

廃棄時のお願い

機器を取り替えた場合、旧機器は専門業者に処理を依頼してください。
もし、お客様まで旧機器の処分をする場合、正規の処理を行ってください。

仕様

商 品 名	コンビネーションレンジ	
型 番	114-F403型 114-F413型	
型 式 名	GMO-S 3800	
ガス消費量	都市ガス 13A:5.00kW (4,300kcal/h) 12A:4.65kW (4,000kcal/h) LPガス:5.02kW (0.36kg/h)	
消費電力	オ 一 ブ ン レ ン ジ 同時(コンビ)使用 待 機 時	100W 1.170W 420W 0W
高 周 波 出 力	レンジ:600W/300W相当/200W相当/100W相当 あたため:600W コンビ:200W相当 解凍(自動調理):300・200・100W相当自動切替	
オーブン温度調節範囲	イースト発酵 (28・35・40・45°C)、保温 (65°C)、オーブン(コンビ) 100°C~250°C	
外 形 尺 法	幅598mm×奥行550mm×高さ680~640mm	
収納庫有効寸法	幅488mm×奥行379mm×高さ71mm	
庫内有効寸法	幅356mm×奥行362mm×高さ237mm	
オーブン皿有効寸法	幅340mm×奥行310mm	
ターンテーブル有効寸法	直径332mm	
ガス接続	R1/2(オネジ)	
電 源	AC100V (50/60Hz共用)	
電 源 コ ー ド	1.5 m	
質 量	40kg (本体) 5kg (付属品)	
安 全 装 置	<ul style="list-style-type: none"> 発振停止装置 モニタ一回路安全装置 マグネットロン過熱防止装置 高圧トランジスト過熱防止装置 過電流保護装置 点火安全装置 <ul style="list-style-type: none"> 器体過熱防止装置 初期点火爆発防止装置 連続燃焼防止装置 立消え安全装置 循環ファン回転検出装置 停電安全装置 	
付 属 品	<ul style="list-style-type: none"> ターンテーブル台 1枚 ターンテーブル(丸皿) 1枚 オーブン皿(角皿) 2枚 角網 2枚 解凍網 1枚 オーブン皿取っ手 1個 クッキングブック 1冊 取扱説明書(保証書付) 1冊 工事説明書 1冊 お問い合わせ先一覧表 1枚 	